



参加者の感想文

■石川県（高校一年生）

ボランティア教室に参加して、改めて正しい救助の仕方を学びました。私は実際に海に飛び込み体験しました。陸の上とは全く違い、海の中は自分の体が思うように動かず、どうしてもい分不清りませんでした。でも、海上保安官の方にいろいろ教えてもらったので、うまく対処できました。

今回は練習として飛び込みしましたが、もし本当に海で溺れたりしたら焦らず、習ったことを正確にしたいと思います。人工呼吸の仕方も正しく教えてくださりとても良い勉強になりました。

今回習ったことを忘れず、自分ももし海で何かあった場合や、人が困っていたときは正確に対処し、助けたいです。水難救済ボランティア教室に参加して本当に良かったです。

■福岡県（小学生）

プールのじゅぎょうで、ぼくは初めて着衣泳を体験しました。よう服を着たままプールで浮くことができるなんて思いませんでした。いつどんなとき、やくにたつのだろうかと考えました。

ぼくたちの室見小学校は、川にかこまれていきます。つゆの時期は雨がたくさんふって、がけくずれや川の水がふえて大きなじこがおこるかもしれません。そんなときに、今日ならつた着衣泳をわすれずにおぼえておきます。

また、夏休みは海水よくや川遊びをすることがあるから注意して遊びます。家族の人に着衣泳のことをおしえました。「いいことを体験したね」、とおとうさんにいわれました。

■和歌山県（小学生）

きのう、きてくれてありがとうございます。山とか川とか海にゴミを捨ててはいけないということが分かりました。川に油を流したら海もよごれると分かりました。

ライフジャケットを着て自分で空気を入れられてすごいと思いました。

■東京都（研修会担当者）

この度は、若者の水難救済ボランティア教室（子供の健康安全管理）で講義と実技指導を賜りありがとうございます。ありがとうございました。

事業主旨をご理解いただき、貴重な時間をいただいたこと、研修会のために特別版の資料をご準備いただいたことに心より感謝いたします。

以下は受講者のアンケートから抜粋したコメントです。

●子供の生命を守るために、私達が身につけておかなければいけないことが学べました。

●CPRの基本や水辺での危険についての理解できた。

●CPRは海でのことを想定してリアルに訓練したかった。

●水の事故は、思いもよらない所で起きたり、気を許している時に起きたりするので注意していきたい。

●「離岸流」という言葉を初めて聞きました。改めて海に対する知識を得られて良かった。

●海猿が実際に指導されたのはとても良かったです。詳細な話が聞けました。